佐藤芳明 accordion
小美濃悠太 contrabass
KAN percussion

2023 07月17日（祝月）
開場　14:30
開演　15:00
（2ステージ入替無）（1drink=600～）
MC=3700＋2drinks order

CAFE BEULMANS
世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城２F
03-3484-0047
mail : info.cafebeulmans@gmail.com
メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。

KAN

マルチパーカッショニスト。94 年生まれ大阪府吹田市出身。13 歳の時に吹奏楽でパーカッションをはじめる。高校在学中は仙道さおり氏に師事。卒業後、ニューヨークに渡米。チェンボコルニエル、小川慶太氏、セルジオクラコウスキ、ホジェリオボッカートなどに師事する。2016 年にボストンのバークリー音楽大学に入学。バークリー在学中はアランマレット、フェルナンドブランダオ、タイガー大越などに師事。ラテンフュージョンバンド DEJÀN にパーカッショニストとして、ヨーロッパツアーや、ニューヨークでのライブに出演。

佐藤芳明

国立音楽大学在学中に独学でアコーディオンを始める。1995 年～96 年、パリの C.I.M.Ecolede Jazz に留学、アコーディオニスト DanielMille に師事。ライブ、レコーディング、舞台音楽など、様々な現場で数多くの仕事をこなし、国内外を問わず、ジャンルを越えて幅広く活動。既存のアコーディオンのイメージにとらわれない独自のサウンドを目指す。

小美濃悠太

1985 年、東京生まれ。一橋大学社会学研究科修了。幼少の頃より続けていたエレクトーンを通じてジャズに出会う。高校に入学後、ジャズを演奏できる楽器を習得するために吹奏楽部に入部。コントラバスとエレクトリックベースを平行して学ぶ。大学進学後、千葉大学モダンジャズ研究会に入部。本格的にジャズを学び始める。在学中から演奏活動を開始し、現在は東京を中心に主都圏全域で活動している。ジャズのフィールドにとどまらず、ポップスやミュージカルなど、幅広い分野で活躍している。ジャズベースを山下弘治氏、アルコ奏法を高西康夫氏、斎藤輝彦氏に師事。